

吹田西ロータリーカラブ ウイークリー



Weekly NO. 1351

平成 21 年 11 月 9 日



4つのテスト

● 真実かどうか

● みんなに公平か

● 好意と友情を深めるか

● みんなのためになるかどうか

■ 第1351回 例会 平成21年11月9日 ■

- 卓話 「ロータリー財団月間に因んで」
地区財団人道的補助金委員会
副委員長 家村会員
「30周年記念経過報告」
実行委員長 家村会員
今週の歌 「君が代」「四つのテスト」

先週内容

大谷透ガバナーとの懇談会



ロータリー財団月間

次週 第1352回例会予告 平成21年11月16日

卓話 「献血の輪の中に」

大阪府赤十字献血センター 所長 中埜 肇 様
社会奉仕 青木委員長ゲスト

Weekly No.1351は岡委員長が担当しました。

Weekly No.1352は水間副委員長が担当の予定です。

(本日の原稿をお渡し下さい)

ロータリーの未来は
あなたの手の中にTHE FUTURE OF ROTARY
IS IN YOUR HANDS

2009~2010 - 創立30周年 -

■ 創立 1980.6.12

事務所 ☎ 564-0051 吹田市豊津町9番40号 江坂東急ビル1F
☎ (06)6338-0832 FAX(06)6338-0020
URL <http://www.suita-west-rc.com>

例会場 江坂東急イン

☎ 564-0051 吹田市豊津町9番6号 ☎ (06)6338-0109

例会日 每月曜日 18:00~19:00

役 会長：仲辻 章 幹事：清水大吾 会報委員長：岡 信行

△ 会長挨拶

仲辻会長



本日は、2660地区大谷透ガバナーをお迎えしての例会でございます。大谷透ガバナーには雨模様のなか、御足劳いただきありがとうございました。後程卓話をいただきます。

本年3月28日、大阪国際会議場で開催されたPETSに於ける次年度の方針の中で、大谷ガバナーは、良きロータリアンであるために、今年度よりも来年度はより大きな努力が求められる。この大きな努力を支援するためのPositive Imageな面より、6つのKを考えられ、6つのKの最後に綱領のKを掲げられました。

綱領を自分のものとして身につける。このために各クラブで全員が唱和するに適した綱領を作り、それを各クラブの細則に入れ、第一例会に於いて、全員で唱和することを提案されました。

綱領については定款第4条に規定がありますので、これをさらに要約したクラブの目標といったものの制定をお考えと理解しました。比喩的に云えば般若經800巻のエッセンスを262文字に凝縮した般若心経に当たるかと解します。

本日のガバナー公式訪問までに、クラブ全員で唱和できる標語が出来上がっていれば、本日唱和をするのですが、残念ながら出来ておりません。後日の当クラブの宿題とさせていただきます。



大阪西南RC 丹羽 肇様



米山奨学生ボーゴダさんに奨学金授与

幹事報告

清水幹事

- 来年2月26日～27日に行われます地区大会のパンフをお配りしました。後程、大阪西南RCよりご出席の丹羽様よりPRをされますが、ブルーの用紙にご記入の上、事務局までご提出下さい。
- 先週の京都、一力さんでの家族会の写真を回覧します。ご希望の方は、A-1というふうにご記入の上、お申し込み下さい。1枚40円です。
- 本日の会報は水間会員のご好意でカラー版でお配り致しました。感謝申し上げます。
- 本日例会終了後、理事会を開催致しますので、理事の方はご出席下さいようお願い致します。
- 次週は休会日です。

ゲスト

高木委員

本日のお客様を紹介させて頂きます。ガバナー公式訪問として、第2660地区ガバナー、大谷透様(大阪西南RC)にお越し頂いています。本日の卓話よろしくお願いします。そして、メーキャップとして、大阪西南RCより丹羽健二様、豊中南RCより榎原茂樹様がお越し頂いています。また、米山奨学生的インディカ・ボーゴダ様もお越し頂いています。本日の例会をごゆっくり楽しんで下さい。

出席報告

伊藤委員長

- 会員数 50名
- 来客 4名
- 出席会員数 43名
- 本日の出席率 93.48%
- 9月28日の出席率(メーキャップを含む) 100%

誕生御祝 - 11月

会員

- 昭和 20 年 11月 5 日 梶本会員
- 昭和 4 年 11月 8 日 仲辻会員
- 昭和 38 年 11月 17 日 長屋会員
- 昭和 34 年 11月 29 日 大藤会員

以上4名

会員夫人

- 11月 4 日 渋谷会員夫人
- 11月 18 日 宮川会員夫人
- 11月 20 日 榎原会員夫人
- 11月 27 日 由上会員夫人

以上4名

米山記念奨学会委員会

梶本委員長

本日、榎谷会員、岡会員より特別寄付を頂きました。ありがとうございました。

社会奉仕委員会

青木委員長

・炉辺談話(ロータリー情報集会)のご案内

日時 11月13日(金) PM6:00～

場所 くりーん亭

会費 ¥5,000-

議題 今年度社会奉仕活動についての協議

・兵庫県西・北部豪雨災害義援金協力への御礼

国際ロータリー第2680地区中村ガバナー様より、感謝の意の御礼状が参っておりましたのでご報告致します。ありがとうございました。

30周年実行委員会 小林国際奉仕事業担当

ナコンパノムRCより、MGの資金がロータリー財団TRFより送金されて来たとの連絡がありました。これを受けて、プロジェクトの工事を開始し、年内の完成を目指すということです。

なお、地区からの情報によると、今年度の2660地区に於けるMGの申請クラブは12クラブで、承認されたクラブは9クラブ。

財源のワールドファンドWFは枯渇したとのことです。以前にも報告しましたが、吹田西は2660地区では最初にTRFから承認を受けました。

また、2月に予定されている代表団の現時点での参加予定者は、青木、家村、紙谷、小林、清水、田中、仲辻（お嬢様同行）、右松、毛利、木田、高木の12名です。

野球同好会

紙谷会員

10月18日（日）ガバナー杯争奪野球大会がありました。第4試合寝屋川RCと対戦し、11対3と圧勝致しました。

次回は11月8日（日）9:00よりサントリー球場にて、くずはRCと試合を致します。応援宜しくお願ひ致します。

試合結果

チーム名	一	二	三	四	五	六	七	計	勝ち点
吹田西RC	4	3	1	0	0	2	1	11	4
寝屋川RC	0	0	1	0	0	2	0	3	2

ニコニコ箱

勝副SAA

◆仲辻会長

大谷透ガバナーをお迎えして。

◆瀧川会員

大谷ガバナーをお迎えして。

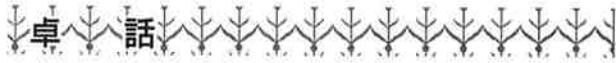
◆鈴木会員

大谷ガバナーをお迎えして！

◆清水会員

大谷ガバナーをお迎えして。

本日のニコニコ箱 12,000円
累計のニコニコ箱 371,000円



「ガバナー公式訪問」

第2660地区ガバナー
大谷 透 様(大阪西南RC)



来年の6月が来ると創立30周年とお聞きしました。先日の野球では、もう30歳にまで立派に成長した息子が、親を大きく抜いて成長し、もう親は相手にならなくなつたところをいやと云うほど見せて頂きました。

柏本義臣会員、大藤辰弘会員、家村武志会員が地区において良き働きをしてくださつて感謝しています。又、瀧川紀征会員が研修委員会の長をして下さつてはいるのは心強い限りです。

ガバナーの公式訪問の目的は一言で云えば「クラブを励ますこと」であります。クラブを活性化するための助言であります。

今回のライラのテーマは「リーダーシップの人間力」でした。リーダーシップとは理論学習と実践活動を通じて身に付けた能力と定義されていました。即ち、知っているだけではためなのです、実践力が無ければ、リーダーシップはないと云う事になるのです。

会員増強の方法論など、知識や情報は結構入ってくるのですが、其れに気合を入れて実行に移す能力に欠けている場合が多いのです。

また、リーダーシップとは：与えられた情況の中で、目標の達成にメンバーが積極的に取り組み、期待される結果を作り出すよう影響を与えることなのです。与えられた情況の中で、即ち、現在のような不況の中で なのです。条件がよくなればでは無いのです。目標の達成にメンバーが積極的に取り組んで、会員増強を達成すると云う結果をだすことです。それがロータリーの（Core Value）の一つであるリーダーシップであり、人間力（人間としての魅力）であります。「ロータリーを身に付けよう」は、（core value）の一つであるリーダーシップも全員が身に付けよう。そして、各車両にモーターを内蔵した新幹線型で実践活動をしよう、そうすれば会員増強は達成できると確信します。

今年度のRIのテーマ「ロータリーの未来はあなたの手の中に」は、ロータリーを奉仕団体にしようとする勢力と、自己研鑽型社交クラブ的要素を重んじる勢



力が、対立することなく、両者の責任と知恵の共有を求めた、よく考え抜かれた、タイムリーなテーマです。会長がマハトマ・ガンジーの言葉「未来は、私たちが現在なにをするかによって決まる」を重く受け止めて、このテーマを決めたということは、行動の意思決定を下す我々の価値観に信頼を託されたということです。従って、我々は信頼に応えてロータリーの中核をなす価値観(core value)を身に付ける必要を感じ、地区のテーマを「ロータリーを身に付けよう」としました。

そのためには基本を理解しておく必要があります。ロータリーの綱領(目的)は“奉仕の理想”を鼓吹し育成することです。英語の原文 “Ideal of service” が示す概念とは、“人のニーズを良く汲み取って、そのニーズを理想的なかたちで満たしましょう”、という意味です。そして、これを4大奉仕にも適用するようにと念を押して、4つの項目を挙げています。

【第1項目】の「知り合いを広めよう」の原文では “development of acquaintance” 即ち、知り合いの程度を発展させる事にも “Ideal of service” を適用せよというのですから、単に会員増強だけではなく、交友関係を深め、親友を作る事も含んでいるのです。Personal な交友関係は人生の宝です。

【第2の項目】は自分の職業にも “Ideal of service” を適用するのですよ、そのためには職業倫理を高く保ち、高潔さと誠実さ(Integrity and honesty)を忘れては駄目ですよ。これが一番手近かで出来る社会貢献なのですよと云っているのです。

職業に “Ideal of service” を適用すると云うこととは：顧客の、そして従業員のニーズをよく汲み取って、最もその人たちのためになるようななかたちで、そのニーズを満たしましょうと言う事です。従って、They profit most who serve best. というのは、顧客のニーズを満たそうと最善を尽くした者の商売が一番繁盛する、と云う事ですから、納得できます。

【第3項目】は社会奉仕、【第4項目】は世界社会

奉仕に於いて、地域のニーズをよく汲み取り、それを理想的なかたちで満たして行きましょう、という事です。

これらのこととはロータリーが身に付いていないとなかなか出来ない事です。どうすれば身に付くのでしょうか。我々が4つのテストを歌にまでして一緒に歌うのも、共通の言葉による思想表現があってこそ、筋の通った活動ができ、連帯感をもって励ましあうことも出来、よりロータリーが身に付くからであります。

各クラブが自分のクラブの特徴を生かしたクラブ目標を作り、全員で唱和するという私の提案理由は今年度のがバナー方針に箇条書きにしてあります。

夫々のクラブが、その特徴や長期計画を見据えて、RIの綱領を内容的に十分にカバーして、しかも全員で唱和するのが楽しくなるような、目標文を作り、唱和して欲しいのです。

しかし、これは少しでもロータリーを身に付けるための医者の処方箋とおなじで、合わない人や副作用の出る人はその薬を服用しないで頂きたいのです。「ロータリーの未来はあなたの手の中に」あるのです。

— クラブ俳句同好会 —

第二百六十四回句会

兼題 「豊年」「冬を待つ」及び雑詠

憲治「特選」

秋興といふも一力茶屋にあり
はや日暮かはす言葉や冬近し
冬を待つ身も心をもまるくして
気構えて何ほどの事冬を待つ
山　　あ　　き　　ら　　牛
国　　き　　ら　　よ　　牛

「主宰の一旬」

山國に祀る海神鯨の絵馬

憲　　み　　か　　よ

【今後の予定と兼題】
第二百六十五回句会 平成21年11月16日
兼題 「立冬」「小春」当季雑詠 ※出句は7句